

はくさんコミュニティ・スクールだより

令和3年2月17日発行 第7号



ありがとうの気持ちを込めて



今年度は、新型コロナウイルス感染予防・拡大防止のため、例年のありがとう集会をTV集会とし、子どもたちからの絵手紙をサポートの皆さんに送ることになりました。以下、子どもたちの絵手紙の一部を紹介します。来年度も地域の子どものためにご協力をよろしくお願いします。

家庭科ではミシンの使い方を教えてくださってありがとうございました。おかげできれいなエプロンができました。



非行防止の講話日頃ありがとうございます。ネットの利用には気をつけます。



重いバスケットボール教室を計画してくださってありがとうございました。とてもいい体験ができました。



いつも見守ってくださってありがとうございます。体に気を付けて無理せずがんばってます。お父さんしています。



ボランティアについての話をしてくださって、ありがとうございます。ストラップ作りができて楽しかったです。



初めて麦まきをして楽しかったです。上手にできた時にほめてくれてうれしかったです。お父さんありがとうございました。



防災キャンプでは、お世話になりました。ありがとうございました。とても楽しかったです。



分かりやすく板金の基本を教えてください。ありがとうございます。板金の仕事の方が分かりました。



たはこの話をしてくださって、ありがとうございます。たばこがとても体に悪いことがよく分かりました。



しやま朝市のお話を聞いて興味をもちました。参加できてとてもうれしかったです。ありがとうございます。

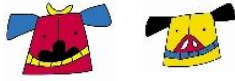


キャンドルサービスを盛り上げてくださってありがとうございました。いい思い出ができました。



さぬきまけだるについて教えてくれてありがとうございます。さぬきまけだるが作れるようになって嬉しいです。





三木町のきらりを伝えよう!



3年生は、はくざんっ子学習でさぬきの伝統工芸や農作物、三木町の大獅子などについて、5つのグループに分かれて学習しました。子どもたちは、それぞれのゲストティーチャーから小麦やズイナの栽培の苦労と楽しさ、一刀彫やさぬき桶樽の工芸品作り、四条鰯河神社の大獅子を守っていくお話を聞きました。現在、3年生は調べたことをまとめて発表し合ったり、低学年に伝えたりする活動の準備をしています。



西村さんはげんたいの名人の一人だそうなんです。西村さんが竹一刀彫りをやめてしまったら竹一刀彫りをする人がいなくなります。西村さんは九才から始めて小学六年生で作品を売ったそうです。それがうれしくて、ちと続けています。一度思ったらやめずに全集中で取り組むという事です。ぼくもカカーの練習自にもちと集中してがんばりたいです。西村さんから、絵をかいた時にかきゅうがあることを教わりました。

ししのお話をしてくださったのは安西ひろしさんと、安西てつおさんと、土車としゆきさんです。大ししは、手作りです。材料は木と竹の他に、ラーメンカップやビニールのかつらを使っているそうです。雫木また人たちが知恵を出し合って、とてもりっぱな大ししの頭ができました。ぼくは、うら、大ししのしっぽを持って、祭りに出ています。大人になつたら、かならず頭を持って、地いきの人々に感動してもらいたいです。安西さんたちの思いを受けつきたいです。

谷川さんは、親のあとを継ぎたい。と思いい伝工芸げいの父を目指しているそうです。谷川さんの会社ではおけのにおいが気になる。と電話がかかってきたので、杉の赤いところの外がわの部分を使うようにしたそうです。今はおけによい杉の木が手に入らないことがなやみださうです。おけは、これでも何回でも直して使えます。谷川さんの苦うつはあるけれど、やりがいのある仕事だと思えました。

わたしは、麦について調べました。小麦は、パン、ケーキ、肉まんやぎょうざ、春まきの皮、ビールなどになります。四年生がまいた麦は、う林26号です。真砂さんと白井さんの思いは、小麦プロジェクトのリーダーとして、三木町を元気にすることです。四年生になったら、わたしは、ちも真砂さんや白井さんと小麦をまきます。そのときに、100グラムのたねから、180キログラムの小麦がとれたことをくわしく聞きたいです。

- ゲストティーチャーの皆さん
- 竹一刀彫り 西村さん
 - ズイナ栽培 古市さん
 - 大獅子 安西弘さん
 - 安西哲夫さん
 - 六車さん
 - 小麦 真砂さん・白井さん
 - さぬき桶樽 谷川さん



古市さんはズイナの自由研究をしている人です。ぼくたちは古市さんの畑を見せてもらいました。ズイナはぼくたちの背たけくらいありました。黒いビニールでおおわれていました。古市さんがズイナを育てようと思ったのはズイナからきゅうとつがとれ病気の予防になるからです。古市さんは山に入り野生のズイナをさがし出しました。ざし木はとてむすすしく何度も失ばいしたそうです。見つけた場所がうす暗かったから、日かげで育てていることが分かりました。ぼくは、ざし木をしたことがないので、直ってみました。思った小枝から根が出るのがうれしに思います。

第3回三部会報告(今年度の総括と来年度の計画について) 1月26日開催

わくわく学習部会……はぐくみ運動は、来年度も7月に1回行う。わくわく学習は、学年毎に振り分けて行う。6年生を送る会の読み聞かせは体育館で開催するときのみ行う。「ようこそ先輩」はできるのであれば、ビデオレターか放送室からの放送。詳細は4月になってから確認。

にこにこ生活部会……行事はコロナ禍の状況を踏まえて行う。校区ふれあい遠足は、ふれあい活動とし、食事はせず午前中2時間、地域の奉仕作業をする。あいさつ運動は、「水曜日はあいさつの日」を徹底するためにもう一度家庭や地域に周知する。

すくすく健康部会……麦まき、稲刈り等を学年に振り分けて行う。防災キャンプは状況下、前回同様に行う。歯の健康を考える学習は、冬休みに実施した家庭でできる染め出しブラッシングチェックなど、家庭でできる取り組みを継続する。